

「先生、私みんなに嫌われてるみたいなの。私は一生懸命みんなと話を合わそうと思うんだけど、口からうまく言葉が出てこないの。」

「先生、お母さんと喧嘩したの。お母さんのこと好きなんだけど、反抗するの。どうしてかな。」

「先生、担任の先生から、昨日電話をもらってとっても嬉しかったのに、うまくしゃべれなかった。」

「先生、僕は、勉強もスポーツも友達つき合いも容姿も全部に自信が無い。だから誰とも会いたくないんだ。」

「そだち」に通う子どもたちがふともらす言葉には、純粹で、もろく、揺れ動きやすい思春期の心がよく表れています。そしてそれは、私たち大人も一度は経験しているにもかかわらず、いつの間にか忘れてしまった心でもあります。表にあらわれる自分の言動や表情と、心の奥に秘められた感情や空想がなんとか均衡を保ちながら働くようになったのはいつ頃だったでしょうか。そして、そうなるために幾度の挫折や失

敗を重ねたことでしょうか。

グラウンドを走る元気な姿。音楽室から流れる歌声。昼食時の生き生きとした顔。

多様な体験を通し、豊かな感性と柔軟な思考力を培い、自己教育力を身につけていく子どもたちは、常に学校生活の中での主人公です。ところが、中にはどのようにして自己主張してよいかわからず、また、どのようにして自己をコントロールしてよいかもわからず、いつまでも主人公になれないまま、自信をなくし、さまざまな心身の症状に悩み、登校できなくなってしまふ子どもたちがいます。「そだち」では、そのような子どもたちにひとときのやすらぎの場を提供することによって、失敗や挫折を次の成長へのステップと考え、再び学校や社会に適応する力を養ってほしいと思っています。

今年度も、多くの子どもたちが、「そだち」の仲間として過ごし、巣立って行きます。再び学校や社会で、主人公としてのびのびと生活する日を思い浮かべ、残り少ない子どもたちとのふれあいの日々が、有意義なものになることを心から願っています。

教育相談の基礎 — 登校拒否と進級・卒業 —

登校拒否児童生徒の増加に伴い、進級や卒業が大きな問題になっています。最近では登校拒否への理解も進み、欠席日数のみで原級留置にすることはきわめて少なくなっているものの、進級・卒業に向けてどのような対応をしていくのか、十分な共通理解が得られていない面も若干みうけられます。

そこで、進級・卒業に関する基本的な考え方を、以下に列挙しておきたいと思います。

1. まず、子ども自身やその保護者の進級・卒業に対する考えや希望に、真摯な態度で耳を傾けることが大切です。
2. 次に、最終的には校長の裁量によって進級・卒業の可否が認定されますが、担任をはじめとする関係職員全員で、子どもや保護者の意向を十分に配慮しながら話し合いをします。
3. 話し合いのポイントは、「子ども自身の自立や成長の可能性」という発達の視点と、「学校として子どもや保護者に何ができるか」という援助的姿勢が重要です。あくまで、子どもの立場に立って話し合い、結論をだしていく必要があります。

なお、4月当初から家庭訪問等を通して、子どもや保護者と学校（担任）との間に信頼に基づく人間関係が形成されていること、このことがすべての話し合いの前提になるのは言うまでもありません。



一年を振り返って

平成4年3月、文部省の学校不適応調査研究協力者会議が増加傾向にある登校拒否児童・生徒の問題で、最終答申を出しました。さらに、9月には、文部省はその答申に沿って、民間施設での相談・指導も出席扱いが可能である旨の通知を出しました。

このように、登校拒否の子どもたちに対する理解と取り組みの充実を求める動きが高まりをみせる中、適応指導教室「そだち」の三年目が終わろうとしています。

平成2年度32名、3年度54名、4年度63名（1月末現在）と入室する子どもたちも年々増加し、今では、1日に30名近い子どもたちが通所。早朝から集団学習室が満員になっています。

わたしたちはこの教室が子ども一人ひとりの心の居場所として根付き、心身の安定を図りながら、生活リズムの回復、自主性・自発性の育成、対人関係の改善、学力補充など、自立に向けての援助を続けてきました。

その結果、子どもたちにいくつかの変容が見

られました。

- ・情緒不安定だった子ども通所することにより安定し、規則正しい生活習慣が身についてきた。
- ・創作活動、ボランティア活動を通して、成就感や自己の存在感を味わうことができ、より前向きに行動できるようになった。
- ・担任の訪問や「そだち」での定期試験受験を通して、学校生活に自信や安心感を持たせた子どもの一部が、自分の意志で学校復帰できた。
- ・定期的な面接、親の会での体験発表やフリートーキング等が親の心の安定を生み、親子関係が改善されてきた。

しかし、通所する子の予想以上の増加、多様化、低年齢化に対し、限られたスタッフと施設でどのように対応していくか。家に閉じこもり、通所さえできない子どもにどのように援助していくか。学校との連携をいかに充実させていくか。・・・多くの難問も山積しています。

登校拒否の子どもたちが社会の変化の中で主体的に生きていく力を身につけ、豊かな自己実現を達成していくための援助の在り方について、さらに模索していくつもりです。



ボランティア活動



ケーキ作り

16ミリ映画で心ゆたかな感動を(新着フィルム貸出中)

このほど平成4年度の教材選定を終え、45本の映画フィルムを購入しました。本号にて、その内容を紹介します。新年度に入り、93年版『視聴覚教材資料集』がお手元に届くまでの増補版としてご利用下さい。

笑いとメルヘンの世界へ

ぼくときどきぶた



突然まおうがとび出したみんなぶたになれーっ!!
クラスの発表会で紙芝居をやることになったが、魔王が出てきて…

分類	番号	時間	対象
113	318	25分	幼児～小学生(中学年)

あしたぶたの日ぶたじかん



ぼくは新聞記者になったつもりで、「ほんとしんぶん」を書いて神社の掲示板にはることにしたんだ。でも、ほんとのことは人をおこらせてしまうんだね。だから「うそ新聞」に変えたんだ。チューリップ頭の少女、ドーナツ人間、そうだ…

分類	番号	時間	対象
113	319	40分	幼児～小学生(中学年)

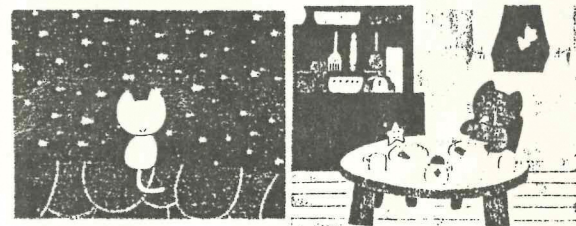
眠れぬ夜の☆小さなお話

「ヤーサマネコは運痴のお話」 「満月の夜の☆お話」 ☆ 「ネコクンと星クンのお話」 「空とぶお布団のお話」

分類	番号	時間	対象
113	321	15分	幼児～小学生(低学年)

分類	番号	時間	対象
113	320	15分	幼児～小学生(低学年)

原作・音楽 原 由子
ネコクンがくりひろげるゆかいなゆかいなファンタジックなお話(各2話)



地球環境を問う

分類	番号	題名	内容	対象
214	105	地球が危ない(15分)	地球的規模で進行する環境汚染・環境破壊の様子をアニメーションで描く。	小学生(高)
214	106	美しい地球をよごさないで(25分)	70数ヶ国の子供達達の自然保護に対する絵、詩、作文をまじえ、ドラマ仕立てで紹介する	小学生(高)

心あたたまる夢がいっぱい

ロンロンじいさんのどうぶつえん

分類	番号	時間	対象
113	518	10分	幼児～小学生(低学年)



山に囲まれた町の中の動物園に火事の火の手がせまってきた。動物たちが暴れ出すのを恐れた園長は動物を殺そうとしますが、ロンロンじいさんは

なまはげだぞう

分類	番号	時間	対象
113	517	10分	幼児～小学生(低学年)



昔、なまはげという鬼の仲間が住んでいた。お正月がくると山からおりてくる。それは、泣き虫や寒がりやなまけもの子どもの首をちょんぎるためだった。鬼のイメージを一新するお話。

王さまでかけましよう

「おい、つばめくん。わしを、アフリカにつれてってくれ。」とたのんで出かけたが…



分類	番号	時間	対象
113	507	12分	幼児～小学生(低学年)

おにたのぼうし



あんまきみこ原作。物置小屋の天井に住みついた黒鬼の子どもが、人間の喜ぶことをしたいと行動。

分類	番号	時間	対象
113	505	18分	幼児～小学生(中学年)

分類	番号	題名	内容	対象
113	506	さだ六としろ(15分)	猟師の「さだ六」と自分の子どものように可愛がり育てた秋田犬「しろ」とのお話。	幼児～小(中)
113	510	弓の名人 ウィリアム・テル(19分)	スイスの伝説上の英雄ウィリアム・テルのお話。勇気をふるって困難に挑む大切さを描く	小学生
113	513	うぐいす姫(15分)	日本むかし話の一つ。一夜の宿をたのんだひとりの旅の男と家の主人とがおりなすお話。	幼児～小(中)
113	514	くじらぐも(11分)	空に大きなくじらが現れました。真っ白い雲のくじらです。	幼児～小(低)
113	516	かしのきホテル(10分)	丘の上のかしのきホテルに、みの虫がやって来た。他の泊まり客は、きたないと文句を…。	幼児～小(低)
113	519	ことりのふえ(10分)	森のはずれに住むきこりの親子は、小鳥を集める笛を持っていたが、ある日、王様が…。	幼児～小(低)

愛と知恵と勇気

荒城の月 —滝廉太郎物語—



作曲家・滝廉太郎は、明治の初期に生まれ、23歳の若さでこの世を去った。彼の生涯をアニメと実写で描く。

分類	番号	時間	対象
113	522	21分	小学生(中・高学年)



宮澤賢治おなじみの原作を繊細にアニメートし、人間と自然との在り方を鋭く問いかけた幻想世界。

注文の多い料理店

分類	番号	時間	対象
201	141	19分	青年、一般

クリスマスキャロル

チャールズ・ディケンズ原作「クリスマスキャロル」をアニメーションとして再構成。

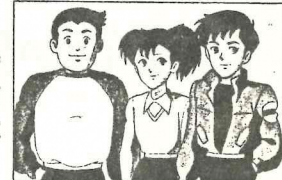


冷酷で、けちん坊なスクルージ老人が、クリスマスの日に、夢の中で、幽霊たちから、過去・現在・未来にわたる自分の姿を見せられて、やさしい心を取り戻し、人間性に目覚めていくストーリー。

分類	番号	時間	対象
113	511	29分	小学生(中・高学年)

UFOにつかまった子供たち

物質的には豊かな時代となったが、一方では正しい金銭感覚が見失われがち。



アキラ、ヒロコ、タケシは、物やお金を無駄遣いする浪費家たち。ある日、UFOに捕えられ宇宙基地で生活態度を分析されることに。なぜ物やお金を大切にすることが必要かを、興味深く描き出す。

分類	番号	時間	対象
113	521	20分	小学生(中・高学年)

分類	番号	題名	内容	対象
113	503	オバケちゃん (20分)	むかしむかしある森におばけの家族がしずかにくらしていました。	幼児～小(低)
113	504	コウモリも楽じゃない (20分)	昔、鳥と獣たちの喧嘩があり、コウモリはいつも形勢有利な方についていた。それで…。	幼児～小(中)
113	508	おかあさんのやさしい手 (23分)	病床にある祖父に対する母のやさしい行為に深い感動を覚えた一人の少女の作文を映像化	小学生
113	509	森のなかまたち (25分)	森の動物たちの行動を描く中で、仲よく、助け合い、親切にすることとは何かを考える。	幼児～小(低)
113	512	がんばれ子ブタくん (20分)	三匹の子ブタが、母親から自立してそれぞれ自分の家を建てたが、そこへ狼が…。	幼児～小(低)
113	515	太郎ヶ池の夏まつり (30分)	北国の山の麓にある小さな村には、人々の命を支える美しい池があった。そこで事件が…。	小学生(中・高)
113	520	コロンブス (23分)	勇気と信念を持って未知の世界へと挑んだコロンブスの生涯を描く。	小学生(中・高)

次代を担う子どもたちに贈る

愛が聞こえますか



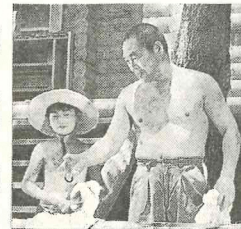
私の耳は聞こえない。でも聞こえる人を羨ましく思ったことはない。

聞こえないことは、たくさんの人の優しさを教えてくれた。

今、私の耳にはただ…愛だけが聞こえている。

分類	番号	時間	対象
113	525	54分	小学生(高)～一般

タケオの夏



夏休み、少年タケオは、都会の雑踏で母と二人暮らしの生活を離れ、田舎に行くことになる。

離婚した父親や別荘の管理人親子とのふれあいを通して、タケオが心身ともにたくましく成長していく様子を大自然を背景に描く。

分類	番号	時間	対象
113	523	58分	小学生(中・高学年)

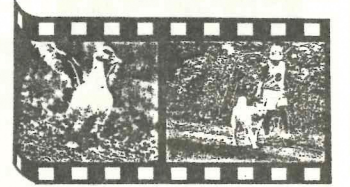
エミリーがやってきた



天真らんまん日系三世の少女が投じたさわやかな波紋！現代日本の子どもたちが失いつつある礼儀や年長者を敬う心、自立心、生活モラルを問い、国際感覚を備えた子どもになってもらいたい。

分類	番号	時間	対象
113	527	43分	小学生(中・高学年)

ハクちゃん 行進曲



蔵王の自然の中で、大阪の小学生と秋田犬「ハク」との心温まる交流。

都会の子どもと田舎の子どもたちとの素晴らしい友情。そして、人間と動物の愛のドラマが大きく育ちます。

分類	番号	時間	対象
113	528	46分	小学生(中・高学年)

けんた 健太のトンボ日記



トンボという一つの小さな生命さえ、生きるために一生懸命であることを体験を通して学ぶ。

トンボ公園からもらってきたヤゴが羽化した。トンボの誕生である。健太は虫の命を通して、素晴らしい自然の営み、命の大切さを知った。ぜん息なんかには負けるものか！全身から勇気がこみあげてくる。

分類	番号	時間	対象
113	524	42分	小学生(中・高学年)

時計館の秘密



奇想天外な展開。SF児童劇映画のこされた最後の不思議な力を少年は何のために使うか？！

分類	番号	時間	対象
113	526	55分	小学生(中・高学年)

支え合う家庭・家族を考える

子どもの意欲を育てる

子どもは本来に行動意欲を持っている。親はハラハラしながらも注意してやらせるがよい。やらせてみてやったぞ／できたぞ／という喜びを味わわせることが大切。



分類	番号	時間	対 象
204	153	32分	小学生をもつ父母

親父が街に帰ってきた



お父さんたちへのメッセージ！
地域社会と家庭は、あなたを待っている！

仕事にかまけ、子育ての責任を放棄し、会社以外に存在の場を持たない父親が自己の役割に目覚め、青少年の育成に積極的に取り組んで行く過程を描き、父親と地域社会のかかわりとその意義を示唆する。

分類	番号	時間	対 象
205	110	31分	一 般

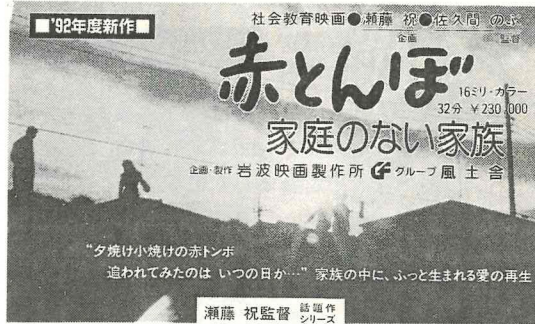
地域で子育て

— キーポイントはお父さん —



東京都中野区の「おやじの会」を例に、地域で生き生きと活動する父親の姿を追う。

分類	番号	時間	対 象
205	111	20分	一 般



分類	番号	時間	対 象
203	120	32分	一 般

お兄ちゃんありがとう



崩壊する家庭を偲んで
障害の兄は綴った…。
感動の涙は熱くとめどなく…！
長男が筋ジストロフィーで短い寿命を宣告されたことにより、自暴自棄になった夫や長女の非行で崩壊寸前であった家庭が、長男の生まれてきたことを必死に詫げるワープロで綴った手紙によって、それぞれ生きる勇気を教えられ、いっそう家族の絆を深めていく様子を感動的に描く。

崩壊寸前であった家庭が、長男の生まれてきたことを必死に詫げるワープロで綴った手紙によって、それぞれ生きる勇気を教えられ、いっそう家族の絆を深めていく様子を感動的に描く。

分類	番号	時間	対 象
203	119	52分	小学生（高学年）～一般

コスモスの道しるべ

同和問題啓発

「心配しないでね」と置き手紙を残して、小学生の女の子が、生まれてから一度も会ったことのない祖父に会いに行く。親子の絆さえ断ち切ってしまう差別とは何か、また、人間の本当の幸せとは、を考える。

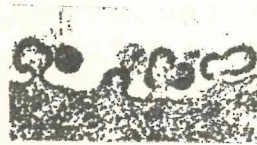


分類	番号	時間	対 象
213	110	54分	中学生～一般

暮らしと健康を見直す

エイズ"汚染を防ぐ"

— 正しい知識と予防 —



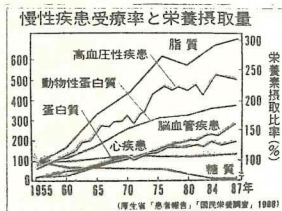
白血球から飛び出すエイズウイルス

発病すれば、やがて死に至る恐ろしいエイズ。一人のエイズ患者の背後には、100人の感染者がいると言われる。エイズ感染を防ぐには患者の少ない今をおいてないのです。そのためにはエイズの真実を知ることが一番大切です。

分類	番号	時間	対 象
202	127	25分	青年～一般

みなおそうわが子の食事

— 小児成人病時代を生きる知恵 —



成人病
子どもにジワリ
成人病予備軍が！
半数！

最近、ふえてゆく小児成人病と偏った食事の関係が問題になっている。この映画は、小児科と栄養学の専門学者の実地の検証にもとづいて、子どもの食事の実態と小児成人病の現状を示し、予防するにはどうすればよいかを示す。

分類	番号	時間	対 象
202	126	31分	一 般

どこか変だぞ子どものからだ

分類	番号	時間	対 象
202	124	32分	一 般

子どものからだは広くむしばまれている。大人たちは、この事実が分っているのだろうか。

ボケを防ぐ

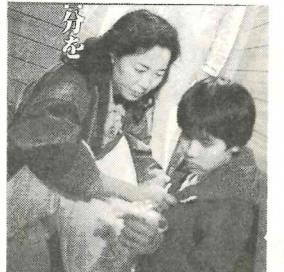


ボケは単なる老化ではありません。病気のひとつです。

これから老年期を迎える中高年の人々が、ボケにならないためには、日頃どの様な対策を立て予防したらよいかを、医学的な面から、栄養面から、又、スポーツ医学の立場など様々な角度から分析し、解説する。

分類	番号	時間	対 象
202	125	29分	一 般

シンナーは君を滅ぼす



やめようとしても、つい手が出てしまうシンナーの怖さ！
シンナー乱用者は低年齢化し、特に中学生の乱用が増加し、中でも女子の増加が目立っている。そこで一人の中学生を主人公に、シンナー乱用が本人の心や体をボロボロにするだけでなく、家族や周囲の人までも苦しみと悲しみに巻き込んでいくシンナーの恐ろしさを、ドラマで描く。

分類	番号	時間	対 象
107	136	24分	中学生

中学生のボランティア入門

分類	番号	時間	対 象
111	126	28分	中学生